【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】令和6年10月23日(2024.10.23)

【国際公開番号】WO2023/189142
【出願番号】特願2024-511528(P2024-511528)
【国際特許分類】
Ｈ０５Ｋ　9/00(2006.01)
Ｃ２２Ｃ 38/00(2006.01)
Ｃ２２Ｃ 38/44(2006.01)
Ｂ３２Ｂ 15/01(2006.01)
Ｃ２１Ｄ　9/46(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０５Ｋ　9/00　　Ｗ
Ｃ２２Ｃ 38/00　３０２Ｚ
Ｃ２２Ｃ 38/44
Ｂ３２Ｂ 15/01　　Ａ
Ｃ２１Ｄ　9/46　　Ｑ
Ｃ２１Ｄ　9/46　　Ｒ

【手続補正書】
【提出日】令和6年7月24日(2024.7.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
板厚が５～２００μｍの板状であって、オーステナイト相が面積率で７５％以上のステンレス鋼からなる第１領域と、フェライト相が面積率で９５％以上のステンレス鋼からなる第２領域とが板厚方向に積層されたことを特徴とする電磁波シールド材。
【請求項２】
少なくとも一方の面が前記第１領域である、請求項１に記載の電磁波シールド材。
【請求項３】
前記第１領域中に、炭化物、酸化物及び窒化物のうち少なくとも一つを含む析出物を有し、当該析出物は粒径１．０μｍ以下であり、粒径０．１μｍ以上の析出物が板厚方向断面において面積率で１０％以下である、請求項２に記載の電磁波シールド材。
【請求項４】
板厚が５～５０μｍの、請求項１～３の何れか１つに記載の電磁波シールド材。
【請求項５】
板厚方向断面において第２領域の面積率の総和が１５％以上である、請求項１～３の何れか１つに記載の電磁波シールド材。
【請求項６】
前記第２領域の化学組成が、質量％で、
Ｃｒ：２０．００～２６．００％、
Ｎ　：０～０．１０％、
Ｓｉ：０～２．００％、
Ｃ　：０～０．０４０％、
Ｐ　：０．０３０％以下、

Ｓ　：０．０３０％以下、
Ｍｎ：０～１．５０％、
Ｃｕ：０～０．５０％、
Ｍｏ：０～３．００％、
Ｎｉ：０～５．００％、
Ｃａ：０～５０ｐｐｍ、
ｓｏｌ．Ａｌ：０～３００ｐｐｍ、
残部：Ｆｅ及び不純物である、請求項１～３の何れか１つに記載の電磁波シールド材。

【請求項７】

前記第１領域の化学組成が、質量％で、
Ｃｒ：２０．００～２６．００％、
Ｎ　：０．１５～５．００％、
Ｓｉ：０～２．００％、
Ｃ　：０～０．０４０％、
Ｐ　：０．０３０％以下、
Ｓ　：０．０３０％以下、
Ｍｎ：０～１．５０％、
Ｃｕ：０～０．５０％、
Ｍｏ：０～３．００％、
Ｎｉ：０～５．００％、
Ｃａ：０～５０ｐｐｍ、
ｓｏｌ．Ａｌ：０～３００ｐｐｍ、
残部：Ｆｅ及び不純物である、請求項６に記載の電磁波シールド材。

【請求項８】

板厚方向断面において第２領域の面積率の総和が１５％以上である、請求項４に記載の電磁波シールド材。